

第33号

宇障連

福田富一栃木県知事揮毫

- ・発行責任者・
会長 麦倉仁巳
- ・編集・問い合わせ先・
宇都宮市障害者福祉会連合会
☎320-0806
宇都宮市中央1-1-15
市総合福祉センター3F
- ・宇障連事務局・
TEL 637-7771
FAX 639-0663
- ・手話通訳専用・
TEL・FAX 636-1219
- ・印刷所・
藤崎印刷株式会社

おかげさまで10周年

「わく・わくショップU」特別販売会を開催

市役所1階にある障害者支援施設等製品販売所「わく・わくショップU」が、5月にオープン10周年を迎えました。「わく・わくショップU」は、障害のある方が働く施設の工賃の向上を目的として、2009年5月にオープンしました。市庁舎内での常設店舗としては、全国でも先駆けの取り組みでした。



10年前の開所式

店舗の運営は、市から受託した「宇都宮市工賃向上等支援事業」の一環として当初から、宇障連が担っています。店舗は、「常設販売」として、さをり織り、ビーズ細工、手提げバッグなどを販売しました。同時に、日替わりで施設が出向き、お昼限定で、お弁当やパン、焼き菓子などの食品や季節の野菜を対面販売で行う「特設販売」を始めました。

2009年度の参加は、11施設で、売上額は764万円でした。2018年度の参加施設は、3倍以上の37施設になり、売上額も2倍以上の約1560万円に上っています。

特別販売会に22施設

5月17日には、10周年を記念した特別販売会が開催され、周年販売会としては最多の22施設が出店し、焼き菓子、野菜、シイタケ、弁当、ア



10周年記念特別販売会

ロマキャンドル、ステンドグラスなどが販売され、多くの来場者で賑わいました。

販売会に先立ったセレモニーでは、手塚副市長の挨拶の後、宇障連の麦倉会長から「10周年を迎え、人の輪ができてつあります。ますます輪を広げて、障害者の理解促進につなげてほしい」という挨拶がありました。セレモニーの最後には、施設利用者が5年後に向けて書いた手紙をタイムカプセルに入れました。



手紙を入れたタイムカプセル

「わく・わくショップU」の開設10周年にあわせて、リーフレットを新しくしました。写真やイラストを多用し、「明るさ・楽しさ」を表現しました。

リーフレットは、市役所1階の「わく・わくショップU」又は宇障連事務局でお配りしています。

「わく・わくショップU」のリーフレットが新しくなりました

わく・わくショップUのご案内

常設販売

手袋やバッグ、コースター、石鹸などの日用品から、さきり織り製品やストールといった、季節に合わせたアイテムを取り扱っています。

特設販売

お弁当やパン、焼き菓子などの食品、シイタケや野菜などを各施設が日替わりで販売します。

出張販売

宇都宮市のイベントはもちろん、各種学校で行われるイベントや学校、自企業のイベントなどにも積極的に参加しています。

委託販売

宇都宮市内の公共施設や保健施設、商店などに施設の製品の販売をお願いしています。想のところで、施設の製品と出合っかもしれません。



新任挨拶 緒方保健福祉部長

本年度の定期人事異動により、宇都宮市保健福祉部長に就任いたしました緒方でございます。

宇都宮市障害者福祉会連合会の皆様には、日ごろから本市福祉行政の推進にあたり、多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

特に、「同行援護事業」「移動支援事業」や「手話通訳者派遣事業」などの福祉サービスにおきましては、利用者のニーズを的確に把握し、質の高いサービス提供に努めていただき、大変心強く感じております。

また、市庁舎1階の障がい者支援施設等製品販売所「わく・わくショップU」は、平成21年のオープン以来、今年5月で10周年を迎えました。10周年を記念した特別販売会では、ショップU参加事業所22施設が一堂に集まり、美味しいパンや手作りの小物などを販売し、多くの市民でにぎわいました。「わく・わくショップU」が10周年を迎えることができ、障がいのある方の工賃向上につながる大きな成果をあげていることは、ショップの運営にご尽力いただいている皆様の努力の賜物であると、心より敬意を表します。

さて、来年8月には東京2020

パラリンピック競技大会、2022年には本県において全国障害者スポーツ大会が開催され、障がいのあるアスリートの皆様の活躍を通して、障がいや障がいのある方への更なる理解促進が期待されます。このような中、本市におきましても、周囲の人が障がいのある方を支援できるようにヘルプカードを、また、障がいのある方が周囲から援助を得やすいようにヘルプマークを配布し、周知啓発動画の作成・放映を行うなど普及啓発を進めており、こうした取り組みを通して、障がいのある方が地域で安心して暮らせる社会の実現を目指してまいります。

今後とも、障がいのある方と本市とのパイプ役である貴会の皆様にお力添えいただきながら、各種施策を積極的に推進してまいりたいと存じますので、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴会のみますますのご発展と、会員の皆様のご清祥をご祈念申し上げます、新任の挨拶といたします。

わく・わくショップUオリオン

6月15日(土)、オリオン通り商店街振興組合主催の「わく・わくマルシェ in オリオン」が、シンボルロードから東武百貨店前までの区間

で開催されました。

平成28年に、商店街の賑わいの創出や障害者の街なかでの活動機会を提供する目的から始まったこのマルシェも、今年で4回目になり、オリオン通りの恒例のイベントとして定着してきました。

当日は、市内の12障害者支援施設と、10周年を迎えた「わく・わくショップU」も参加し、手作りパンやクッキー、野菜、キャンドル、小物類などを販売したり、施設をPRしたりしました。

当日は、雨天でしたが、オリオンスクエアや県庁でのイベントもあり、多くの人で賑わいました。



今年度の 手話奉仕員養成講座始まる

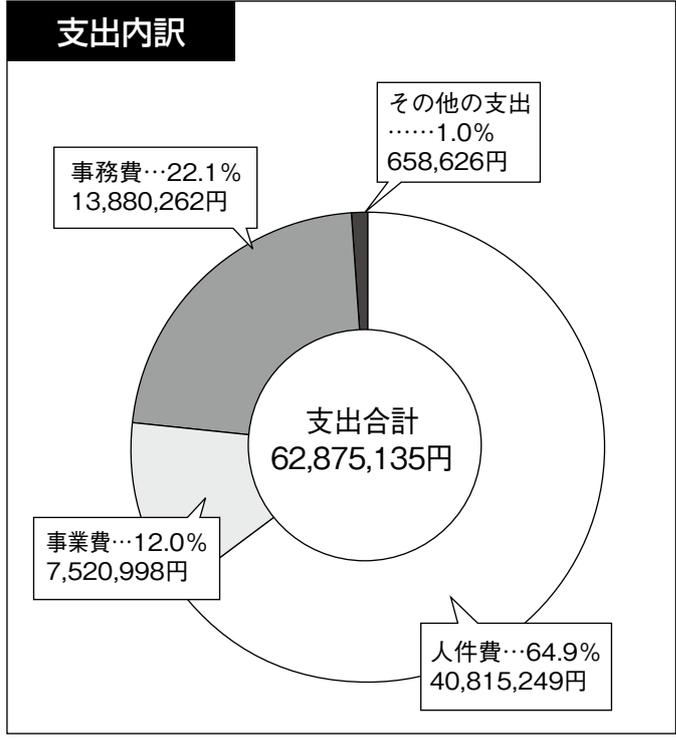
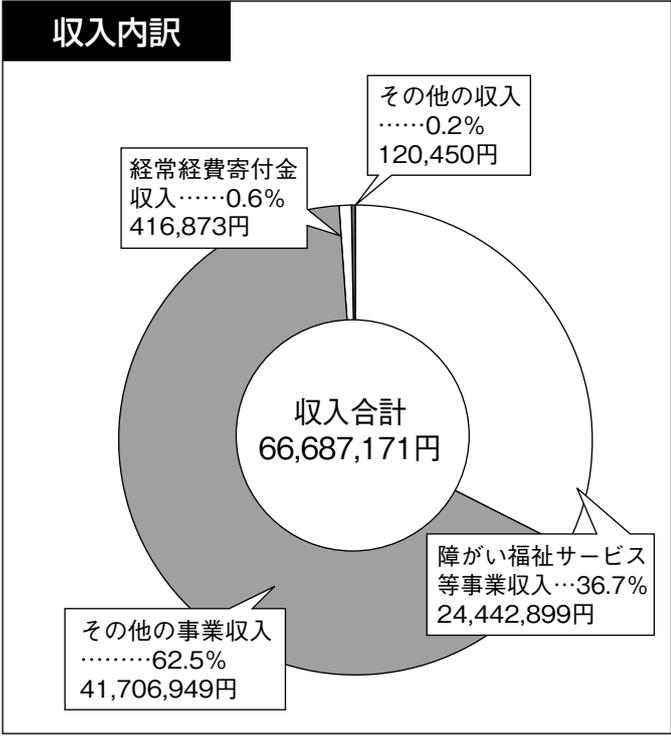
5月7日から、今年度の「手話奉仕員養成講座」が始まりました。この講座は、手話奉仕員の養成を図り、手話通訳者を増やすことを目的に開催されており、宇都宮市からの委託事業として宇障連が実施しています。

今年度は、14人の受講者が挑戦しており、全40講座(実技34講座、理論6講座)を、来年2月まで継続して学習します。

この講座を修了した受講生は、「とちぎ視聴覚障害者情報センター」が開講する「手話通訳I、II、III」と「実践講座」を受講・修了し、全国手話通訳者統一試験に合格すると、手話通訳者として活動できることとなります。



平成30年度 決算報告



令和元年度 宇都宮市障害者福祉会連合会役員

役職	氏名	部会
会長	麦倉 仁巳	肢体
理事	中村 富頼	肢体
〃	半田 江美	聴覚
〃	小池上 惇	視覚
〃	竹内 清	河内
〃	山崎 富子	父母
〃	猪瀬 友夫	発声
〃	小杉美津江	学識
常務理事	中山 悦夫	事務局
監事	相原 節子	父母
〃	山下 文人	発声
〃	大塚 俊男	学識
評議員	佐藤 紀夫	肢体
〃	森田 邦之	肢体

役職	氏名	部会
評議員	原田 アイ子	肢体
〃	曾根 鐵也	河内
〃	田邊 静子	河内
〃	田中 雄二	視覚
〃	小野 和良	視覚
〃	岩井 恵	視覚
〃	稲川 和彦	聴覚
〃	齋藤 幹治	聴覚
〃	川俣 郁美	聴覚
〃	小林 啓子	父母
〃	市瀬 俊子	父母
〃	小森 和江	父母
〃	高橋 勝巳	発声

役職	氏名	現役職等
評議員	藤原 由房	宇都宮市自治会連合会会長
〃	檜山 和子	宇都宮市民生委員児童委員協議会会長
〃	松本 カネ子	宇都宮市ボランティア協会会長
〃	大島 一夫	宇都宮市社会福祉協議会事務局長

特別職

役職	氏名	現役職等
相談役	緒方 秀徳	宇都宮市保健福祉部長
顧問	吉田 雅明	宇都宮市社会福祉事務所長

苦情解決第三者委員

鈴木 逸朗	元宇都宮市民生委員児童委員協議会会長
真田 富美子	元県議会議員

平成31年2月9日(土)、インターパーク+1(プラスワン)ボウリング場で、第25回宇障連ボウリング大会を開催しました。参加者は82名で、皆、和気あいあいと楽しくプレーしていました。終了後には、成績発表と賞品贈呈が行われ、入賞者には、大きな拍手が送られました。

当日は、朝から雪模様の天気でしたが、大会終了の正午頃には、雪も弱まり、送迎バスなどに支障はありませんでした。

来賓の方々やボランティアとしてお世話になった宇都宮文星女子高校の皆様、寄付をいただきました宇都宮友愛ライオンズクラブ様、毎年、会場を提供してくださるインターパーク+1ボウリング場様、誠にありがとうございました。



第25回ボウリング大会

宇障連からのお知らせ

◆平成30年度の寄付者

- ・宇障連を支援する会 横尾光夫様
- ・藤崎印刷 藤崎則之様
- ・宇都宮友愛ライオンズクラブ様
- ・大塚俊男様
- ・檜山和子様
- ・村上八郎様

ありがとうございました。

◆令和元年度「地域交流事業」のお知らせ

毎年、たくさんの方々の会員や地域の方々に参加いただいている「地域交流事業」を今年度も開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。



パラスポーツの体験 (28年度地域交流事業から)

内容は現在調整中ですが、パラリンピックの前年にあたる今年度は、参加の皆さんにパラスポーツ体験をしてもらいたく、企画しています。

日程 令和元年9月28日(土) 午前10時開会

会場 宇都宮市 サンアビリティーズ

テーマ 「Let's play パラスポーツ」

内容 パラスポーツの体験

《体験競技》ボッチャ、車椅子バスケットボール、フライング

グデイスク、ダーツ

《予 定》 サウンドテーブルテニス、

ビームライフル

《競技指導》ボッチャ協会、栃木レ

イカーズ、フライング

2 ゴールボール

障害者スポーツ

アイシェード(目隠し)を着用した1チーム3人のプレイヤー同士が、攻守を交互に入れ替えて行います。攻撃側は、1人がバレーボールと同じ広さのコート内で、バスケットボールとほぼ同じサイズの鈴入りボールを転がすように投球し、相手ゴールを狙います。

守備側は3人で、鈴の音を頼りに全身を使ってゴールを守ります。一定時間内の得点の多いチームが勝ちとなります。

投球は、時速50キロメートルに達するときもあり、重さもあるため、競技中にボールが壊れたり、選手がけがをしたりするなど、想像以上に激しいスポーツです。

女子日本代表チームは、2004年のパラリンピック・アテネ大会では、銅メダルを、2012年のロンドン大会では、金メダルを獲得しました。



出典：日本ゴールボール協会

今後の行事予定

《7月》 6日(土) 宇障連野外交流会

《8月》 29日(木) 栃木県民福祉のつどい

《9月》 7日(土) うつのみやふれあい文化祭

22日(日) 県障害者スポーツ大会

28日(土) 宇障連地域交流事業

《10月》 26日(土) うつのみやふれあい

《11月》 2日(土) 栃木県障害者文化祭

23日(土) 宇都宮市民福祉の祭典

《12月》 2日(月) 県身体障害者福祉のつどい

7日(土) ハッピーフェスティバル

※予定が変更になる場合は、会員の皆さんにご連絡いたします。

本会報はボランテイアの皆さんの協力で点字版、音声版も発行しています。

点訳 点訳グループ「虹」の皆さん

音訳 デイジー支援センター「アクセス」の皆さん

ご協力ありがとうございました。